

1. 製品及び会社情報

製品名 : NEWラックワイプ 仕上拭き用
製品コード :
MSDS 整理番号 : SPS-ADCL-5131
会社名 : 旭化成ケミカルズ株式会社
住所 : 〒101-8101
東京都千代田区神田神保町 1-105 神保町三井ビルディング
担当部門 : 添加剤事業部 機能活性剤営業部
電話番号 : 03-3296-3363
FAX 番号 : 03-3296-3468
緊急連絡先 : 機能活性剤技術開発部
電話番号 (平日・昼間) : 044-271-2639
(休日・夜間) : ①090-1030-7568 ②090-9107-6469
推奨用途及び使用上の制限 : クリーニングウエス

2. 危険有害性の要約

GHS分類

物理化学的危険性 可燃性固体 : 区分2

上記以外の項目は、分類できないまたは分類対象外である

健康に対する有害性 急性毒性 (経口) : 区分外
急性毒性 (経皮) : 分類できない
急性毒性 (吸入: 気体) : 分類対象外
急性毒性 (吸入: 蒸気) : 分類できない
急性毒性 (吸入: 粉塵、ミスト) : 分類できない
皮膚腐食性/刺激性 : 区分3
眼に対する重篤な損傷/眼刺激性 : 区分2
呼吸器感作性 : 分類できない
皮膚感作性 : 分類できない
生殖細胞変異原性 : 区分1
発がん性 : 区分2
生殖毒性 : 区分1
特定標的臓器毒性/全身毒性 (単回ばく露) : 区分1 (中枢神経系、視覚器、全身毒性)
区分3 (気道刺激性、麻酔性)

特定標的臓器毒性／全身毒性（反復ばく露）

：区分 1（中枢神経系、視覚器、肝臓）
区分 2（神経）

吸引性呼吸器有害性：分類できない

環境に対する有害性 水生環境急性毒性：分類できない
水生環境慢性毒性：分類できない

GHSラベル要素

絵表示：



注意喚起語：危険

危険有害性情報：可燃性固体
軽度の皮膚刺激
強い眼刺激
生殖能または胎児への悪影響のおそれの疑い
遺伝性疾患のおそれ
発がんのおそれの疑い
臓器（中枢神経系、視覚器、全身毒性）の障害
呼吸器への刺激のおそれ、眠気またはめまいのおそれ
長期または反復暴露による臓器（中枢神経系、視覚器、肝臓）の障害
長期または反復暴露による臓器（神経）の障害のおそれ

注意書き：【安全対策】

- 容器を密封しておくこと。
- すべての安全注意を読み理解するまで取り扱わないこと。
- 保護眼鏡、保護手袋を着用すること。
- 熱、火花、裸火、高温のもののような着火源から遠ざけること。－禁煙。
- 静電気放電に対する予防措置を講ずること。
- 取り扱った後、手を洗うこと。
- この製品を使用する時に、飲食又は喫煙をしないこと。
- 換気のよい場所で使用すること。
- 蒸気を吸入しないこと。

【応急処置】

「4. 応急処置」を参照。

【保管】

「7. 取扱い及び保管上の注意」を参照。

【廃棄】

「13. 廃棄上の注意」を参照。

3. 組成、成分情報

単一製品・混合物の区別	：混合物			
化学名又は一般名	：クリーニングウエス			
化学名	含有量	化学式	官報公示整理番号	CAS No
エチルアルコール	60-70	C ₂ H ₅ OH	2-202	64-17-5
ノルマル [®] ロビ [®] ルアルコール	1-10	C ₃ H ₇ OH	2-207	71-23-8
メチルアルコール	1-10	CH ₃ OH	2-201	67-56-1
オレフィン系不織布	20-30	非公開	非公開	非公開

4. 応急措置

吸入した場合	：蒸気を吸入した場合は、直ちに被災者を新鮮な空気のある場所に移動させ安静にし、必要に応じて医師の診断を受ける。
皮膚に付着した場合	：皮膚に刺激が生じた場合、医師の診断を受ける。
目に入った場合	：含浸液が目に入った場合は、直ちに清浄な水で15分以上洗眼した後、必要に応じて医師の処置を受ける。
飲み込んだ場合	：液を飲み込んだ場合は水でよく口の中を洗浄する。可能であれば、指をのどに差し込んで吐き出させる。被災者に意識のない場合は、口から何も与えてはならないし吐かせようとしてもいけない。直ちに医師の措置を受ける。
最も重要な兆候及び症状	：特になし
応急措置をする者の保護	：救助者はゴム手袋と密閉ゴーグル等の保護具を着用

5. 火災時の措置

消火剤	：初期火災には、粉末、二酸化炭素、乾燥砂などを用いる。 大規模火災には、泡消火剤を用いて空気を遮断する。
使ってはならない消火剤	：特になし
火災時の特定危険有害性	：情報なし
特有の消火方法	：関係者以外は安全な場所に退去させる。
消火を行う者の保護	：消火作業の際は、必要に応じて適切な保護具（手袋、眼鏡、マスク等）を着用する。

6. 漏出時の措置

人体に対する注意事項、保護具及び緊急時処置	：密閉された屋内の場合、処理が終わるまで十分に換気を行う。 ガスが発生した場合、人を安全に退避させる。
環境に対する注意事項	：流出した大量の製品が河川等に排出され、環境への影響を起こ

さないように注意する。

封じ込め及び浄化の方法・機材

：少量の場合は、ウェス等に吸収させて、密封できる空容器に回収する。

二次災害の防止策

：付近の着火源となるものを取り除く。
火花を発生しない安全な用具を使用する。

7. 取扱い及び保管上の注意

取扱い

- 技術的対策 : 取扱い場所の近くに洗眼、水洗設備を設けることが好ましい。
- 局所排気・全体換気 : 取扱いは換気の良い場所で行う。
- 安全取扱い注意事項 : 取扱い後は手をよく洗う。手や顔などの人体に使用しない。荒れ性の人や長時間使用の場合は、ゴム手袋を着用する。傷、はれもの、湿疹等、異常のあるときは使用しない。
可燃性のため、炎に向けて使用しないこと。また、ストーブやコンロ等火気の付近で使用しないこと。
火気を使用している室内で大量に使用しないこと。

保 管

- 保管条件 : 換気の良い場所で容器を密封し保管する。
幼児の手の届かない場所で保管する。
温度の高い場所や直射日光の当たる所に長時間放置しない。
火気厳禁
- 容器包装材料 : 記載すべき情報はありません。

8. 暴露防止及び保護措置

- 管理濃度 : (製品データ) 設定されていない
(成分データ) 200ppm (メチルアルコール)
- 許容濃度
- 日本産業衛生学会 (2005年版)
- : (製品データ) 設定されていない
(成分データ) 最大許容濃度 200ppm (メチルアルコール)
- ACGIH (2005年版)
- : (製品データ) 設定されていない
(成分データ) TLV-TWA 1000ppm (エチルアルコール)
200ppm (メチルアルコール)
200ppm (プロピルアルコール)
TLV-STEL 250ppm (メチルアルコール)

250 ppm (n-ブ 0.4ノール)

設備対策 : 製造業者が指定する防爆の電気・換気・照明器具を使用すること。
静電気放電に対する予防措置を講ずること。
取り扱い場所の近くに、目の洗浄及び身体洗浄のための設備を設置する。

保護具

呼吸器の保護具 : 通常の手扱いは必要なし。状況に応じて有機ガス用防毒マスク、送気マスク等の保護具を使用する。

手の保護具 : 通常の手扱いは必要なし。必要に応じて保護手袋を使用する。

目の保護具 : 通常の手扱いは必要なし。必要に応じて保護眼鏡（ゴーグル型等）を使用する。

皮膚及び身体の保護具 : 通常の手扱いは必要なし。必要に応じて保護服等を使用する。

ただし、包装作業等で多量に取り扱う作業者は、保護手袋、保護眼鏡、保護服等を着用する。

衛生対策 : 特になし

9. 物理的及び化学的性質

外観

物理的状態、形状、色など : 固体、透明液体含浸不織布（白色）

臭い : 特有の芳香

pH : 情報なし

沸点 : 情報なし

融点 : 情報なし

引火点 : 11℃

発火点（エチルアルコール） : 422.8℃

爆発範囲（エチルアルコール） : 下限 3.3 vol% 上限 19 vol%

比重 : 情報なし

溶解性

水 : 含浸液は可溶

その他の溶媒 : 情報なし

n-オクタノール／水分係数 : 情報なし

分解温度 : 情報なし

10. 安定性及び反応性

安定性 : 通常の手扱い条件においては安定で危険性はない。

危険有害反応性の可能性 : 特になし

避けるべき条件 : 情報なし

混触危険物質 : 情報なし

危険有害分解生成物 : 情報なし

1 1. 有害性情報

- 急性毒性（経口）：（製品データ）情報なし。毒性推定計算値より 区分外
（成分データ 1） ヒト LD₅₀ 1400mg/kg
ラット LD₅₀ 7060mg/kg
- （経皮）：（製品データ）情報なし
- （吸入）：（製品データ）情報なし
- 皮膚腐食性／刺激性：（製品データ）情報なし
混合物の各成分の合計による分類より 区分3
（成分データ 2）
「ヒトの皮膚に適用した試験において 12 例中 9 例で erythema が認められた」（EHC 102（1990））
- 眼に対する重篤な損傷／刺激性：（製品データ）情報なし
混合物の各成分の合計による分類より 区分2
（成分データ 1）
ウサギ（0.1ml、洗浄なし）中程度の刺激
- 呼吸器感作性：（製品データ）情報なし
- 皮膚感作性：（製品データ）情報なし
- 生殖細胞変異原性：（製品データ）情報なし。混合物のカットオフ値より 区分1
（成分データ 1）
「ラットおよびマウスにおける優性致死の報告およびマウス生殖細胞における異数性誘発の報告」（DFG（1999）、IARC（1988））
- 発がん性：（製品データ）情報なし。混合物のカットオフ値より 区分2
（成分データ 1）マウス TD₀₁ 320mg/kg/50週 毒性未評価
- 生殖毒性：（製品データ）情報なし。混合物のカットオフ値より 区分1
（成分データ 1）
「アルコールの習慣的な大量摂取によりヒト胎児に対する奇形その他の悪影響が多数報告されている」（DFGOT（1996））
- 特定標的臓器／全身毒性－単回暴露：（製品データ）情報なし。混合物のカットオフ値より
区分1 臓器（中枢神経系、視覚器、全身毒性）
区分3 気道刺激性、麻醉性
（成分データ 1）
「ヒトでエタノールの経口摂取により中枢神経系に影響を与え、頭痛、疲労、集中力を低下させ（ICSC（2000））、急性中毒の場合は死に至ることがある」（DFGOT（1996））
「ヒトで 5000ppm（9.4mg/L）の吸入により気道刺激性、昏迷、病的睡眠を起こす」（ACGIH（2001））
（成分データ 3）
「ヒトで急性経口または吸入暴露により中枢神経系の抑制および視覚

器障害がみられる」(EHC 196 (1997)、ACGIH (7th, 2001)、DFGOT vol.16 (2001)、PATTY (4th, 1994))

特定標的臓器／全身毒性－反復暴露

：(製品データ) 情報なし。混合物のカットオフ値より

区分1 臓器(肝臓)

区分2 臓器(神経)

(成分データ1)

「ヒトでアルコールの長期大量摂取によりほとんど全ての器官に障害を起す。最も悪影響を与える標的器官は肝臓である。障害は脂肪変性に始まり、壊死と繊維化を経て肝硬変に至る」(DFGOT (1996))

「アルコール中毒患者の禁断症状(振戦症状、てんかん、精神錯乱)」(HSDB、(2003))

(成分データ3)

「ヒトの長期暴露例で中枢神経系の抑制および視覚器障害がみられた」(EHC 196 (1997)、ACGIH (7th, 2001)およびDFGOT vol.16 (2001))

吸引性呼吸器有害性

：(製品データ) 情報なし

備考

：(成分データ1) はエチルアルコールの参考値

(成分データ2) はノルマル^oロ^oアルコールの参考値

(成分データ3) はメチルアルコールの参考値

1 2. 環境影響情報

水生環境急性有害性 : (製品データ) 情報なし。混合物の有害性加算値より 区分外

水生環境慢性有害性 : (製品データ) 情報なし。混合物の有害性加算値より 区分外

残留性／分解性 : (製品データ) 情報なし

生体蓄積性 : (製品データ) 情報なし

土壌中の移動性 : (製品データ) 情報なし

他の有害影響 : (製品データ) 情報なし

1 3. 廃棄上の注意

「7. 取扱い及び保管上の注意」の項参照

残余廃棄物 : 内容物の廃棄は、焼却炉で少量ずつ焼却処理するか、都道府県知事の許可を受けた専門の廃棄物処理業者に委託処理する。

汚染容器及び包装 : 空容器を廃棄するときは、内容物を処理した後処分する。

1 4. 輸送上の注意

国際規制

国連分類 : クラス4. 1

国連番号 : 3175

品名	: 引火性液体含有固体 n. o. s
国内規制	
消防法	: 危険物 第2類 引火性固体 危険等級Ⅲ
輸送の特定の安全対策及び条件	: 引火性固体なので「火気厳禁」 直射日光を避ける。 高温体との接触を避ける。
緊急時応急措置指針番号	: 133

15. 適用法令

化管法（P R T R法）	: 非該当
労働安全衛生法	: 施行令第18条（名称等を表示すべき有害物質）メチルアルコール 第57条の2 第1項（通知対象物）エチルアルコール、プロピルアルコール、 メチルアルコール
毒物及び劇物取締法	: 非該当
消防法	: 危険物 第2類 引火性固体 危険等級Ⅲ
船舶安全法	: 非該当
航空法	: 非該当
海洋汚染防止法	: 非該当

16. その他の情報

本製品安全データシート（MSDS）は、現時点で入手できる最新の資料、データに基づいて作成しており、新しい知見により改訂されることがあります。また、MSDS 中の注意事項は通常の手扱いを対象にしたものです。製品使用者が特殊な取扱いをされる場合は用途、使用法に適した安全対策を実施の上、製品を使用して下さい。

本製品を推奨用途以外に使用したい場合は、仕様が用途に合致しない場合もありますので事前に弊社に相談して下さい。

また、当社は、MSDS 記載内容について十分注意を払っていますが、その内容を保証するものではありません。

引用文献

- 1) GHS分類結果データベース、独立行政法人製品評価技術基盤機構ホームページ
<http://www.safe.nite.go.jp/ghs/ghsi.html#download>
-